【雛形例文】

自治体首長さま、議会議長さまへ

**(1)屋外の指定喫煙所は、閉鎖・廃止とし (2)禁煙治療費の2/3助成を予算化してください**

緊急事態宣言の広がりに伴い、新型コロナ対策への日々のご尽力に感謝いたします。

1.2020年春、および今年1月からの緊急事態宣言に伴い、自主的に多くの屋外・屋内の喫煙所が閉鎖されてきています。例えば、「大阪市：喫煙場所（6か所）を1月14日から当面の間、閉鎖します。」 <https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000461775.html>

しかし新型コロナ禍を封じ込めるためには、閉鎖にとどまらず、廃止が必要です。都道府県、市町村でもその旨の周知伝達をよろしくお願いいたします。

・東京都稲城市では「市では、受動喫煙防止等の観点から、路上等に喫煙所は設置しません。」としています。同様の自治体も増えてきているようです。（立川市、調布市など）

<http://www.city.inagi.tokyo.jp/kankyo/kankyou/rojoukituennjourei.html>

2.日本禁煙学会はこのほど、「緊急事態宣言に伴い、喫煙所の廃止と喫煙可能・目的店の禁煙化の要請、および禁煙を強くお勧めします」の要請・呼びかけを公表しました。<https://notobacco.jp/pslaw/sengen_kitsuensyoheisaappeal2101.pdf>

3.上記に述べているように、喫煙および受動喫煙は、新型コロナの感染とその広がり、および重症化のリスク要因のひとつです。
厚生労働省の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き　第 4.1 版」のなかで、この重症化のリスク要因として、基礎疾患とともに「喫煙」が記載されていて、「喫煙」は禁煙により即リスクをなくせるものです。

 <https://www.mhlw.go.jp/content/000712473.pdf>

4.喫煙および受動喫煙のリスクを無くしていくことが、新型コロナ対策からしても極めて重要で、1項、および禁煙勧奨と「禁煙ルール」の周知・啓発・環境づくりとともに、「禁煙治療費の助成の予算化」が具体的施策として優れており、費用対効果の大きいものです。

・すでに少なくない自治体が助成を制度化し、東京都では、区市町村がこの助成制度を設けた場合は、その半額を都から助成する施策を行っています。

・子ども・妊婦など家族と同居する喫煙者の禁煙支援の助成を行っている自治体もあります。 <https://notobacco.jp/pslaw/kazokukinenjosei.html>

5.「禁煙治療費の助成の予算化」には、遠隔禁煙診療やアプリ利用を含め、助成率は禁煙診療を受けやすくするために２/３が良いかと思います。国、都道府県、市町村とも協議連携し、よろしくお願いします。

6.健康日本21計画（第二次）、およびがん対策推進基本計画では、喫煙に関わる数値目標として、喫煙率の低減、未成年と妊婦の喫煙をゼロに、受動喫煙の無い環境、を掲げていますが、これらの実現のためも標記が極めて有効です。

以上お力をよろしくお願いいたします。 　　　　団体名（○○会員）　　　住所　　　　　名前